



新町発足30周年を祝って アジサイ400本を植樹

新町発足30周年を記念して、坊沢字深閑沢は慶祝森林公園が造成され青空の広がる4月30日午後から第3回植樹祭が行われました。植樹祭には、昭和30年の誕生者や結婚者、新入学児童、林業関係者など約350人が参加。慣れない手つきでアジサイ400本を植わっていました。同公園は、四季の変化と町内が一望できるという恵まれた立地条件を備えていますので、町民の憩いの場に利用してください。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

4月30日現在	(前年比)	
総人口	25,034人	(16人増)
(出生	23人	転入 198人)
死亡	16人	転出 189人)
男	12,182人	(7人増)
女	12,852人	(9人増)
世帯数	7,299世帯	(40世帯増)

5月2日の臨時町議会で

南中学校の敷地を決定

33,678平方メートルを取得

五月二日午前十時から臨時町議会を開催。南中学校の土地取得や五十九年度予算の専決処分、六十年代一般会計補正予算、町税条例の一部改正、委託契約の締結などを可決して閉会しました。決定した内容は次のとおりです。

取得額は一億〇三五二万円余り

施設の老朽化にともない、六十、六十一年度の二カ年で建設が予定されている、南中学校の用地交渉を進めていましたが、このほど地権者の同意を得たことから次のとおり契約を締結するものです。

土地は、国道一〇五号線のバ

イパス沿の脇神字塚の岱百四十番地ほか三十一筆で、面積は三万三千六百七十八平方メートル、地目別では山林二万二千四百五十五平方メートル、田一万二千二百六十三平方メートルとなっております。

取得金額は一億三百五十二万四千二百七十七円（一年据置き



十年償還で元金七千三百五十九万八千五百円、利息二千九百九十二万五千七百七十七円）で、契約相手は秋田県町村土地開発公社です。

60一般会計補正予算

歳入歳出にそれぞれ三千三百十八万六千円を追加して四十六億五千九百三十九万九千円となります。

歳入は、地方交付税三千十八万六千円、財産売却収入三百万円、歳出は、南中学校土地取得費で南中用地購入費四百七十三万五千円、土地開発公社委託業務利用料六十六万三千円。用地測量、立木調査委託五十二万四千円、立木補償費八百八十万円などとなっております。

承認された専決処分

いずれも議会を招集するいとまがないので専決処分したものです。

▽五十九年度一般会計補正予算 歳入歳出は四十七億二千九百六十五万四千円とかわりませんが、歳入は、地方交付税が七十八万二千円、国庫支出金が二百四十四万六千円、県支出金八十七万二千円がそれぞれ追加し、町債四百十万円が減額となりました。▽五十九年度土地取得特別会計

補正予算

歳入歳出に二十一万八千円を追加し、総額二百二十一万八千円となります。補正額は、歳入が財産収入、歳出が諸支出金です。

▽町税条例の一部改正

町民税の均等割を千円から「千五百円」に、また三輪以上のもので輪距幅〇・五メートル、定格出力が〇・二五キロワットを超えるものの税は、年額二千五百円となります。

決定した議案

▽委託契約の締結について 六十年度地籍調査事業の指名競争入札により、三千六百万円で秋田市山王六の一の三・株式会社バスコ秋田出張所と契約したものです。

ことしは

新町発足30周年です。

6月28日には記念式典が予定されております。

鷹巣土地改良区

機種のお朽と河川の水位低下で

県営事業で揚水機を更新

米代川の床止め残してほぼ完成

鷹巣土地改良区（長谷川正理事長）では、受益面積四百七十九・三㍑の用水を米代川からポンプアップしていますが、三十九年に設置した機種が老朽したことと、河川の水位の低下から揚水機の更新などを県営事業で進めていましたが、床止め工事を除いてこのほどほぼ完成。農作業にあわせて通水されました。

鷹巣、坊沢、太田の各土地改良区では、農業用水の確保に永年頭を痛めていましたが、昭和三十九年から三堰連合事業で、米代川の摩当碓岱から大型揚水機でポンプアップして、水不足を解消していました。

その後、四十六年には事務の統合と揚水、用排水路の合理化を図るため、三土地改良区に摩当、高野尻を含めた五土地区が合併。受益面積四百七十九・三㍑の鷹巣土地改良区が発足して事業を進めてきました。

しかし、たび重なる河床沈下により、河床が当初より八十㍎下がり、昭和五十六年には連日の日照りで、米代川の濁水が、稲作に重大な影響をおよぼす結果となりました。

このため同土地改良区では、急場をしのぐため、河川を仮止めするとともに、摩当碓岱揚水場と谷地川に補助ポンプを設置して、用水の確保に努めました。また、揚水機の老朽化により揚水能力が低下したため、五十

六年から五㍋年の県営事業で、総事業費六億三千五百七十六万五千円を投じて、揚水機の更新と床止め工事を進めることになったものです。

五十八年度までに三億千八百九十一万九千円を費やして、二百二十㍎ワット揚水機二基の購入と、揚水機場、管理道路、左岸設岸などを完成。五十九年には七十五㍎ワット揚水基一基、電気設備、除塵機などを一億千二百八十三万円で取り付け、今回の通水となったものです。

六十年以降は二億四百一十六万六千円で、河川の床止め、安全施設、旧揚水場の除却作業が行われることになっておりますが、これまでに一億三千七百万円の国の予算が措置されました。

水位の安定する冬期間に、河川幅百七十五㍎に三㍎ブロック千個を敷設して床止め工事を行うことになっております。

これによって受益農家四百八十三戸、四百七十九・三㍑の用水が確保されることになり、関係者から喜ばれています。



町長 日誌

出川 禮一

4月16日～30日

■16日(火) ㍑ゴミ処理物建設計画による最新処理施設の視察を行った。鷹巣阿仁広域管理区および一部議員が、大館市、横手市の両施設を視察。

■18日(水) ㍑緊急地方道路整備事業に対する陳情。昭和六十年から三㍋年の時限で、地方道の緊急整備(補助率四割国費年一、一〇〇億)について、県と関係町村長で、建設省、県選出国會議員に陳情した。

■19日(金) ㍑鷹巣阿仁広域圏

組合の臨時議会が開催された。主な案件は工事契約に関する議決であった。

■20日(土) ㍑阿仁町と河辺町を結ぶ、河北林道の県道昇格促進期成同盟会総会が秋田市で開催された。

■23日(火) ㍑鷹巣町森林組合総代会が行われた。

■24日(水) ㍑東京都全国道路利用者会議理事会が開かれ出席した。

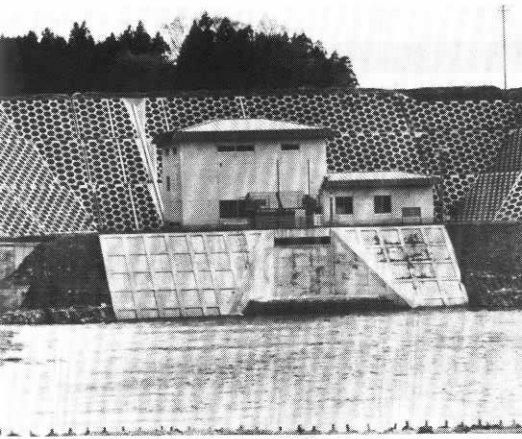
■26日(金) ㍑県体育協会受彰祝賀会。県体協に関係のある団体および個人で、五十九年

度中の各種の受彰者に対して敬意を表し合同で祝賀会を行った。

■27日(土) ㍑中央公園の桜まつりが始まる。桜の開花とあわせて観桜の幕開かれた。

■30日(火) ㍑町の植樹祭と山火事防止協議会が午後から開かれた。町と鷹巣営林署、町森林組合の共催によるもので第三回目のことは、町の合併三十周年、国際森林年を記念し坊沢財産区有地で行った。横道沢外二字百六㍎を「慶祝

森林公園」に設定し、新入学児童や、合併三十周年に縁ある誕生者、結婚者、議員、役場OB、森林関係者など三百五十人の参加で、アジサイはか数種の観賞雑木を植栽し、「アジサイと四季の丘」と名付け、今後計画的に植栽を行うほか、町内を一望できる尾根には、東屋と展望台をつくり、散策道を張り巡らして広く一般の利用に提したい。終了後は、中央公民館に会場を移し、映画・スライドなどで山火事防止の協議をした。



好天に恵まれた大型連休

▲吉野村のおまつり広場は家族づれで大にぎわい



▲ボランティアによる模擬店も大繁盛(吉野村)

四月二十八日から五月六日までの大型連休は、最終日を除いて連日好天に恵まれ、行楽地は家族づれでお賑わい。中央公園の桜まつりは、桜前線の北上が早まったことから、四月二十七日にオープン。五月六日まで、子供の写生大会はじめ、つり大会、なわとび大会、ボートレースなど盛りだくさんの行事に二万八千八百人の家族づれ、職場のグループ

桜まつりに二万八千八百人の人出

で賑わい、大館、能代、男鹿など町外からも、桜見物に訪れていました。また、ことしで五回目の開催となった「吉野子どもの村まつり」も、四月二十八、二十九の両日、吉野で行われ、障害児の社会復帰をめざして交流が深められ、お祭り広場、模擬店、作品即売などに延べ五千人の家族づれが訪ずれ、ふれあいがもたれていました。

全町一斉クリーンアップ

4,500人で汚れを一掃

全町一斉のクリーンアップが四月二十九日午前五時半から開始されました。各集落や町内会、子供会、老人クラブ、婦人会などの団体は、最寄りの河川や道路、広場などの清掃を行いました。冬の間の汚れが目立つ河川では、ビニール袋を片手に朝もやが立ちこめるなか、手際よく作業を進め、持ちきれないほどのゴミを拾い集めていました。なかには、古タイヤ、家具、



▲太田・糠沢間の道路沿いには小型トラック2台分の空カン類が散在していた



▲園遊会も晴天に恵まれ200人が参加。(中央公園)



▲チビッコ大望がつりに熱中
(中央公園)



▶技能組合の運動会では特技を生かして釘打ち競走(中央公園)



▶ことし完成したゲートで桜まつりのテーブルカット

▼米代川には発泡スチロールなどのゴミも投げられていた



古自転車なども投棄されており、あとをたたない不心得者に心を痛めていました。

一方、道路沿には空カンや空ビンなどが散在。クリーンアップに参加した子供たちは、「ドライパーのみなさん、車からゴミを投げないでください」と訴えていました。

今回は、例年より千人多い四千五百人が参加。一時間余りにわたって冬の汚れを一掃しました。



◀国道七号線をクリーンアップする子供たち

家族づれがのびのびと楽し出す

地方自治功労者として

藤原さんに勲五等瑞宝章



町議会議員、県教育委員、子供会育成など地方自治に貢献された松葉町八番七号・藤原愛さん（73）が勲五等瑞宝章を叙勲しました。

政府は「天皇誕生日」の四月二十九日付で、春の叙勲受章者を発表しましたが、当町からは、

藤原さんは、昭和三十一年四月から町議会議員として、連続五期二十年間、ただ一人の婦人議員として、婦人の地位向上と地方自治の発展に寄与しました。五十一年十一月から県教育委員に任命され、八年間にわたつ

お父さんの死を乗り越え初月給から

世話になった恩返しに町へ寄付



阿部公美子さん

お世話になった鷹巣に少しでもご恩返ししたいと、この春、高校を卒業された、秋田市添川・阿部公美子さんが、鷹巣町に初月給から二万円を寄付されました。

阿部さんは、小・中学校時代鷹巣に住んでいましたが、鷹巣中学校二年生の昭和五十五年十月十日、当時鷹巣農林高校の教諭だった父親の正雄さんが、能代の岸壁で、魚釣り場所を捜していたところ、過って車ごと海に転落。帰らぬ人となってしまったのです。

阿部さんは、それまで陸上競技部の選手として活躍。全県中

て教育行政に尽されました。また、昭和二十七年には子供会を守る会を結成、三十三年には町子供会育成連絡協議会結成とともに会長を務め、子供会の育成に力を注がれました。

この間、児童民生委員、少年保護育成委員なども歴任。生活困窮者の更生や青少年の健全育成に永年にわたって貢献されました。

このような広汎にわたった活躍が認められて、今回の受章となったもので、五月七日県庁で叙勲の伝達式が行われました。なお、藤原さんは、これまでも青少年育成国会議表彰、国務大臣総務庁長官表彰などを受彰されています。

学では二年ながら、走高跳び三位、四百メートル三位となり、鷹巣中学校が女子総合で初優勝を飾る原動力となったものです。

このため、不遇な環境にもめげず、秋田北高校に進学。昨年のインターハイにも秋田県代表として走高跳びに出場し元気に活躍しておりました。

阿部さんは、進学をあきらめ少しでも早く社会人になって、お世話になった方がたにご恩返ししようと、秋田市の民間企業に就職。喜びの初月給のなかからお届けくださったものです。善意に心から感謝いたします。

新町30周年で慶祝森林公園を造成

植樹祭でアジサイを植栽

ことは「君の未来、緑の地球」をテーマとする国際森林年であり、また新町発足三十周年事業とあわせて、町の植樹祭は四月三十日、盛大に行われました。

三十周年記念事業として、慶祝森林公園が深閑沢に造成され、ここを会場に植樹祭を開催しました。

出川町長や来賓のあいさつの後、西小学校六年の成田信也さんと篠内裕子さんが、「緑の少年団活動」の記念作文を発表。続いて「緑と心のふ

れあいを深め、緑化運動に寄せる期待と使命を自覚しよう」と宣言しました。

記念植樹祭では、町内の新入学児童や、昭和三十年の誕生者、結婚者、町議や役場OB、當農大中国研修生、林業関係者など約三百五十人が参加。好天のもとで一・二

にアジサイ四百本の植樹を行い参加者は緑化の願いを込め、心持よい汗を流して作業を進めました。

終了後、参加者全員に、しだれ桜、山もみじと蔵王五葉松がプレゼントされました。

植樹祭の後には、中央公民館で山火事防止協議会を行い、山火事防止を誓いあいました。

なお、今回造成された慶祝森林公園は百六ヘクタールを設定し、遊歩道を回って山の四季を楽しむよう整備することになっており鷹巣盆地一円の展望がきくことから、町民が憩う新名所となります。



犯罪のない明るい町にと

防犯指導隊員を委嘱

鷹巣町防犯組合と鷹巣警察署では、犯罪のない明るい町づくりを進めるため、四月二十五日鷹巣警察署で、防犯指導隊員二十三人を委嘱しました。

指導隊員の任期は二カ年で、防犯の啓蒙を行うとともに、町内の巡視、戸締まりの点検、祭典時の防犯活動などを行うものです。

犯罪を防ぐうえで困りの点がありましたら、警察署が駐在所、または最寄りの防犯指導隊員にご相談がいます。

町民の体力づくりに

体育指導委員15人がお手伝い

町教育委員会では、町民の健康増進を図るため、次の方がたを体育指導委員に任命しました。

同委員は、町の社会体育の振興を計画し指導を行うとともに

各地域の体力づくりにお手伝いするもので、実技指導や事業の企画、運営についてアドバイスしてくれるものです。町民のみなさんは気軽に相談してください。

▽委員長 笹渕文也（旭町）

▽副委員長 永井孝行（南鷹巣）

▽委員 近藤茂雄（東横町）、

佐藤実（舟場）、七尾専次郎（

田中）、篠内順一（今泉）、中

林藤一郎（小森）、山口章（あ

けぼの町）、小坂誠一（摩当）

津谷章夫（相善）、金沢幸治（

掛泥）、長岐正人（中畑）、布

久（前山）▽隊員 篠内忠美（今泉）、篠内峯英（今泉）、寺田良美（坊沢）、長崎功（田中）出川義之（糠沢）、金沢一志（掛泥）斎藤一志（大堤）、松岡定雄（摩当）、亀山米蔵（花園町）伊藤静夫（松葉町）、河田茂一郎（元町）、佐藤忠治（舟見町）、白川文雄（高村岱）佐藤喜雄（舟場）、長岐守一郎（七日市）、長岐保次（七日市）

二十四人が任命されました。同委員会では、少年非行の低年齢に対応するため、盛り場、ゲームセンターなどの巡回や列車補導を行って、早期発見に努めることになっております。

▽会長 小塚一夫（製あん業）

▽副会長 五代儀稔（鷹巣職訓教）、相馬文夫（町社教委員）

▽監事 近藤次夫（役場）、佐藤勉（旅館業）▽委員 相馬吉治（中央小教頭）、佐藤悌一（鷹高教）、庄司盈（綴子小教）

成田カナ（民生委員）、佐藤ユキ（主婦）、藤島慎三（鷹巣小教）、納谷政和（福祉事務所）

福島次男（鷹巣中教）、篠内宏（鷹高PTA）、長岐純一（南中教）、成田正宏（町民会議）

五代儀博紀（子供会）、中林洋子（青少年健全育成）、九島賢

鋭（農林高教）、伊藤チギ子（鷹巣中PTA）、藤島健一（役

場）、小坂誠一（農林PTA）

高橋セツ子（民生委員）、堀井健一（土建業）

少年の非行防止に 少年保護育成委員

次代を担う少年を健やかに育てよう、という願いから少年保護育成委員が委嘱されていますが、四月二十六日に新しい委員

不正大麻・けし撲滅運動

5/1 ~ 6/30

正しい知識が欠けているため、大麻やけしを不正に栽培していることがあります。これらを栽培することは法律でも禁止されていますので、発見したら鷹巣保健所、鷹巣警察署へ連絡ください。

'85「消費者意識を高める週間」 5月27日～6月2日

5月30日は「消費者の日」です。この日を中心に週間を設け、啓発事業を通じて消費者意識の普及と向上を図り、消費者の安全と利益を守ることを目的とするものです。

近頃は、悪質な訪問販売が増えてきています。金の取引きや消火器、表札、健康食品、

英会話教材、自動販売機、健康ふとんなどで消費者の苦情があとをたちません。

購入の意思のないものは、はじめからはっきり断わりましょう。

町内の協力店舗では、期間中、割引きセールを実施しておりますので、ご利用ください。

婦人会活動や地域に役立つ

婦人学級連絡協議会を結成

学習する婦人の連携を深め、ともに前進しよう」と、四月二十七日(土)午後六時半から、中央公民館で鷹巣町婦人学級連絡協議会の結成総会が開かれた。

当日は、三十二団体の学級代表八十人と、来賓として中嶋教育長、藤島中央公民館長、各地区公民館長らが出席。出川小千代結成実行委員代表は「婦人の学習集団が広い視野になって共同学習を行うとともに、成果を婦人会活動や地域の行事に役立てよう」と趣旨説明しました。

つづいて、会則、事業計画、予算などを審議。具体的な計画では、各婦人学級の交流を深めながら婦人の地位向上を図るとともに、実生活の知識を取得するための学習活動を推進していくことを誓い合いました。

新役員は次のとおりです。

- ▽会長 高泉愛(仲町婦人学級)
- ▽副会長 花田和(あじさい婦人学級) 三沢弘子(大町婦人学級) 戸沢イサオ(ヤマブキ婦人学級)
- ▽書記 戸沢恭(学校通り婦人学級) 寺田栄子(末広婦人学級)
- ▽会計 相馬アヤ子(鷹舟婦人学級) 今野清子(コスモス婦人学級)
- ▽監査 河田喜美子(太平町婦人学級) 河田ミヤ(新舟見町婦人学級)

家庭教育相談員を活用ください

中央公民館、北教育事務所には、幼児および青少年の家庭教育の相談に応じている担当の係員がおります。つぎのようなことで、心配事

や困っている方は、気軽にご相談されるようお願いします。

なお、今年度は、特に幼児、教育と父親の役割的なものについて、話し合いの場をつくりながら活動を進めていきたいと思っています。

▽子供の養育について(身体、性格、しつけ、友人関係、登園、登校の拒否等)

▽家庭や地域の事情で、子供の養育がうまくいかない。

※など、どんな小さなことでも子供のよりよい成長のために力添えいたします。

▽家庭教育相談員(社教指導員)

中央公民館・出川小千代(自宅 六二一九六一)

▽社会教育指導員 中央公民館

佐藤陽司(自宅 六二二二一三七)

▽家庭教育カウンセラー 北教育事務所・長岐和賀(事務所 六二二二二一七、自宅 六二二一八五九)

▽相談日は、原則として毎週月水、金の三日間です。

▽相談の方法は、公民館、北教育事務所、または指定の場所通信、集団相談(グループ、学習集団)など、いずれの方法でも受けます。

県民防災の日

5月26日です

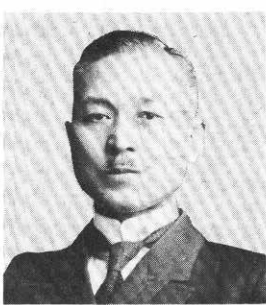
ふるさと人物伝 88

戸島 弁三

一八八三—一九三八

小学生の頃の思い出の中に坊沢の村長さん、戸島弁三の面影がある。目の輝きのあるがしっと引きしまった感じの人であった。昭和四年度、私どもの卒業記念写真にも、袴羽織で腕ぐみをし、校長先生と並んでうつっている。

弁三は明治十六年二月、坊沢村、戸島武市の長男として生まれ、坊沢小学校から、大館中学校(現大館鳳鳴高校)に入学・第一期生として卒業小学校教員となる。教員としてはどの学校を歩いたか、詳らかでないが、坊沢小学校観音堂岱分校、太田小学校な



どに勤め功績を残している。また、村の産業組合長、消防組頭、農会長を歴任、大正十五年四月、助役に就任、昭和三年十一月、佐藤音吉村長死去の後をうけて、坊沢村第八代村長となる。

坊沢村は初代村長に、学校長から村長になり、また小学校長にかえっていった偉大なる郷土研究家・松沢繁治氏を迎えたことの影響が大きく、代々地道な教育尊重の村政が行われた。弁三の父、武市(四代目村長)は松沢氏と親しく、その流れか佐藤音吉(五代・七代)と、弁三(八代)に継がれ、教育の盛りあがりを見せる。昭和二年六月、中央部で少年野球優勝、八月郡内選抜野球優勝、十月創立五十周年記念事業として校庭拡張、昭和三年、少年野球優勝昭和七年分校五十周年記念グラウンド造成、昭和八年、牧野改良、学校実習畑設置、少年団、婦人会発会、昭和十年校庭拡張などがある。

正直で仕事熱心な首長であったが昭和十三年九月現職のまま死去す。

(資料、坊沢郷土誌、東北六県総覧、戸島ミツエ、戸島仁吉氏談) 文責 長崎 久



中央小で公園のクリアップ

桜まつり前にきれいな公園にしようと、中央小学校では全校児童が参加して、4月22日中央公園のクリアップを実施しました。同小学校では、奉仕の心を育てる教育の一環として毎年実施しているもので、児童たちは家庭で不用になったビニール袋を片手に、空き缶や紙クズ類を拾い集め、公園内の汚れを一掃。児童たちは桜の開花を心待ちにしていました。

糠沢地区の子供会に、手作りのみこしがプレゼントされました。同地区の青年や壮年で結成されている「早起き会」の6人のメンバーが、子供たちの心に古里のお祭りを定着させようとプレゼントを計画したもので、メンバーの大工さんが製作したもので、5月4日は同地区の祭典とあって、大人がみこしをかつぎ子供たちが先導をつとめ、町内を練り歩いていました。

手作りのみこしプレゼント



技能五輪で佐々木さん四位

若手の技能者を養成し、技術を競う第23回技能五輪全国大会は、4月18日から20日まで千葉市で行われましたが、当町から高野尻・佐々木兼一さん（19…写真中）が、秋田県代表として建築の部に出場し、全国の強豪相手に堂々4位に入賞。3月に行われた全国技能グランプリ5位に入賞した武田幹夫さん（今泉）とともに、技能の町たかのすの実力を発揮されました。



「攻撃は最大の防ぎよなり、カッ飛ばして走ろう」をテーマに、おはよう野球の前夜祭が、4月25日中央

公民館で開催されました。試合は5月1日から2ヵ月間5球場で行われますが、参加チームは51チームで4ブロック240試合の消化。前夜祭には関係者300人余りが出席してブロック抽選を行ったあと、カラオケ大会で賑やかに交流を深めていました。

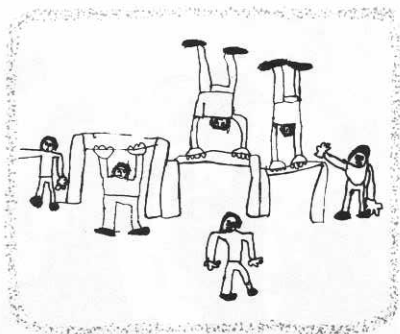
おはよう野球は240試合



の広場



七日市保育園
さとうりょうたくん
(5歳)



私の家では、牧草地として草を蒔いている畑があります。その場所は道路端のため、車の中からあき缶をボーと投げ捨てる者があり、あき缶だらけの牧草地になっております。どんなに注意して草を刈っても、草を刈



坊沢相善
戸嶋キクエ (62)

あき缶を投げないで

今回のテーマ『ゴミを捨てないで』

対談 親の意見・子供の意見



エニシダ
マメ科

南ヨーロッパ原産の落葉低木
江戸時代(300年ほど前)、オランダ船が長崎に持ちこんだのが始まりと言う。初夏の頃、黄色花をつける。梅雨時にさし木するとよく発根する。

(南小学校 畠山 益穂先生)

る度毎に草刈機の刃をかき、とても困っております。
この畑は、私が嫁に来た時は豆や小豆を植えていましたが、二十年ばかり前からは牧草地にして居るので、草原だからと思いい投げ捨てるのでしょうか。しかし私の場所だけではなく、道路端には、とにかくあき缶のあるのには驚きます。老人クラブ、婦人会、子供会の人達がクリーンアップしておりますが、まだまだ道路端には捨てられていると思います。
一人一人が気をつけて、あき缶や、ゴミを捨てない心を持つ

ふるさとのみなさんへ

四季の景色や行事がなつかしい

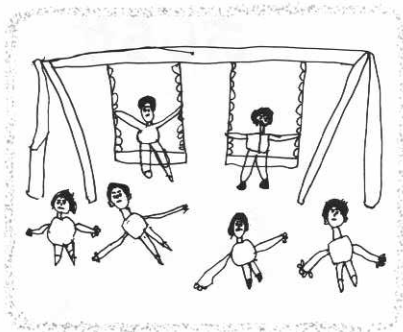
埼玉県越谷市 畠山 信子 (42)



左の方が畠山さんです

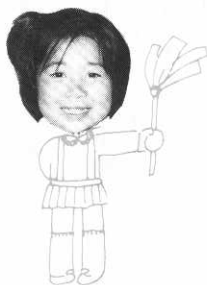
東京に来て二十数年になりその間、転居する事数回、やっと小さいながらも我が家を持つ事が出来ました。
今、私が住んで居る所は、周囲が田んぼで、数十年前を思い出させてくれます。
四季を通して色々な思い出があり、田舎に住んで居った頃が懐しく、走馬燈の様に浮かんできます。
子供の日に母に作ってもらった弁当を持って、近所の友達と原っぱに行きはしゃぎ回

住めば都と言われていますが、私にとって生れ故郷がなんととっても最高の都です
春は桜の中央公園、夏は花火の米代川、冬はハチマキ山のスキーと、鷹巣音頭に歌われて居る様に、四季折々の景色や、行事を思い出しております。
今は、地方も都会化されて近代的な暮らしをしておりますが、都会で生活をしている私達にとっては、昔から伝えられている「伝統文化」は、是非とも残してほしいと、願っております。
▽畠山さんは脇神出身で、現在舟見町・斑目初代さんの長女です。



七日市保育園
さとゆうこちゃん

(5歳)



みんな



ようになつたら、きれいな町作り、きれいな地域作りが出来るではないでしょうか。
捨てる人あり、拾う人あり、捨てない心を持つ心
元、小畑知事さんのお言葉ですが、この言葉をいつまでも持ちつづけたいと思います。

きれいな中央公園に



中央小学校四年
木村さおり

中央小学校ではまい年、全校で中央公園のゴミ拾いをしています。やるのは四月の中ごろです。今年は二十日でしたが、あたたかかったのであつてあつ



バー・コード

最近、商品のパッケージ

の表面にシマ模様を印刷したものが、大変多くなっているのにお気づきでしょうか。

これは「バー・コード」とよばれるもの。レジスターのそばにおかれた自動読み取り装置にシマ模様をあてると、レーザ光線が商品名を読みとってレジ

くてのどがかわきました。

中央公園はとてもよいところ
です。子どもたちの遊び場として、おとなの人たちのくつろぎの場としてもすばらしいところですが、ゴミがちらばっているととても遊ぶ気持ちになれません。中央公園は花見をする人がいるのでゴミを捨てていく人もいます。またつりにきた人の置いていったカンや袋もありました。

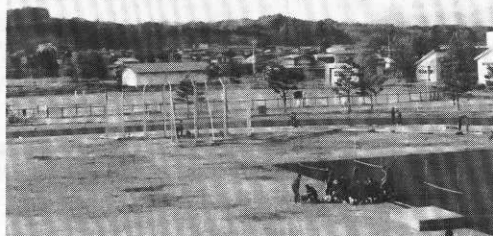
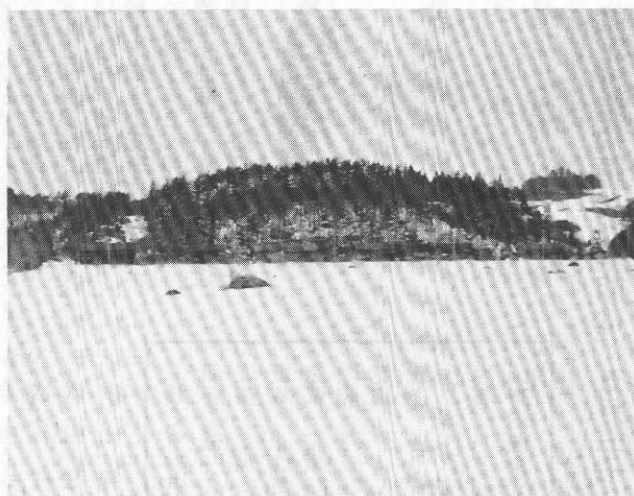
中央小学校のみんなが、がんばって拾ってもたくさんゴミが捨てられていくので、次の日にくる人がめいわくだと思いません。だから捨ててほしくありません。でも私もついゴミを捨ててしまう時があります。私も気をつけてゴミを捨てないようにがんばりたいと思います。ゴミのないきれいな中央公園にしていきたいと思います。

スターに表示するという仕組みです。シマ模様の下に数字は商品によって違いますが、標準タイプは十三ケタ。最初の二ケタは国名で日本の場合は「49」です。

スーパーなどでは、在庫管理に役立てているようです。町の商店では、自動読み取り装置を使っている所はまだないようですが、スピーディーで打ち違いの間違いも少ない、バー・コード商品は、今後ますます増えていくようです。

写真は昭和30年頃、新田中から深関の集落を写したものの。当時は開墾畑と原野であったが、34、35年に鷹巣中学校が完成、34年に町営住宅10戸が完成してからは、周辺が一変し住宅が建てられ、現在では150戸の新興住宅街となった。

(写真提供は坊沢・津谷清助氏)



たかのすの昔

おしらせ



一線美術会運営委員 九島寛二氏

五月の健康相談

五月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、二十二日まで

時間は、午前九時半から午後三時まで。血圧測定のほか、尿検査、体重測定など行います。

また、午前中は健康教育で、がん予防と食べ物について、午後からは健康体操など行います。

◇

妊婦健康相談は、二十七日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。妊婦検診、検尿など行います。

毎週月曜日には母子手帳を交付します。

※場所は、いずれも中央公民館保健相談室です。

◇

乳児健康診査は、十六日です。

対象は六十年一月一日から一月十五日までに生まれたお子さんです。

受付時間は、午後一時から一時三十分まで。

◇

離乳食指導と七ヶ月児健康相談は、十六日です。

対象は五十九年十月一日から十一月十五日までに生まれたお子さんです。

受付時間は、午前九時三十分から十時まで、おいでの時は母子手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。

つごうで受診できない場合は次回に受診してください。

※場所は、いずれも鷹巣保健所で行ないます。

予防接種

生後三ヶ月から四歳までのお子さんを対象に、結核予防のためツベルクリン反応検査および

BCG接種を次により実施しますので、該当者は必ず受けてください。

鷹巣地区以外の方は、二十一日ツベルクリン、二十三日ツ反、BCG。鷹巣地区の方は、二十二日ツベルクリン、二十四日ツ反、BCGとなっています。

受付時間は、午後一時から午後二時三十分まで。鷹巣公民館ホールで行います。母子手帳は必ずご持参ください。

夜間コースで たのしくやせる会

町では成人病のひきがねとなる肥満を改善するため、たのしくやせる会を計画しました。

働く婦人のための、夜間コースです。ご希望の方は五月二十日まで、役場保健婦まで申込みしてください。先着二十人まで。

▽日時 六月から九月までの第二、四水曜日、午後七時から九時まで
▽場所 中央公民館
▽対象 三十歳以上から五十歳未満
▽定員 先着二十人まで

善意

▽日本キリスト教会団鷹巣教会からめぐまれない方々のために二万八千六百二十二円
▽鷹巣絵画クラブ（会長・神成

正雄）から絵画チャリティー展の売上げ金として一万四千円
▽旭町 笹渕文也さんから拾得金の報労金として三千五百円
町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。

- ▽前山 小笠原一さんから亡父広治さんの香典返し
- ▽明利又 清水昭一さんから亡父三平さんの香典返し
- ▽元町 伊藤良治さんから亡父信一さんの香典返し
- ▽綴子大畑 小笠原太蔵さんから亡母フヨさんの香典返し
- ▽糠沢 佐藤要一郎さんから亡母ミエさんの香典返し

慶弔だより

4月16日～4月30日

誕生おめでとうございます

永井 泰良（實） 二男 相善町
能登谷友子（重則） 長女 深 関

固定資産税第一期納期は、五月三十一日です。

- 佐藤 裕典（晃） 長男 大堤
- 浅村 早紀（武則） 長女 向黒沢
- 細田 竜治（正） 長男 堂ヶ岱
- 戸嶋 祐介（秀雄） 長男 坊沢上町
- 吉田 裕樹（金作） 長男 新田中
- 糸田 妃里（博幸） 三女 松葉町
- 畠山 匡平（春男） 長男 向黒沢
- 近藤 優樹（修） 長男 舟 場
- 戸沢 登男（元弘） 二男 前山
- 小笠原大輔（治永） 長男 南鷹巣

二人の前途を祝福いたします

- 小笠原 博 前山
- 工 藤 美代子 青森県
- 吉 田 光一 浪岡町
- 岩 谷 成子 住吉町
- 成 田 誠一 材木町
- 畠 山 純子 秋田市

おくやみ申しあげます

- 伊藤 信一（76歳） 元 町
- 佐藤 ミエ（83歳） 糠 沢
- 坂本 セツ（87歳） 米代町
- 宮腰 文雄（69歳） 品 類
- 佐藤 正三（70歳） 松葉町
- 花田 キノ（78歳） 下 町
- 工 藤 イサ（74歳） 高村岱
- 佐々木庄八（76歳） 新屋敷町
- 佐藤 フミ（75歳） 元 町
- 山野内義雄（77歳） 花園町